



あなたの思いを多摩区の学びに

令和8年度 多摩市民館 市民自主学級・市民自主企画事業

企画案 募集のご案内



「多摩区にこんな学びの場があったらいいな……」「こういう企画を実施してほしい！」など、みんなの「思い」や「アイデア」を 多摩市民館と一緒に 実現してみませんか。



企画提案って、
どうすればいいの？

主なスケジュールは次のとおり
です。詳しくは、中面をお読み
ください。



事前相談から実施決定（企画提案）までの流れ

① 企画提案の相談

- 「市民自主学級・市民自主企画事業」の目的や企画提案に必要な書類を確認し、やりたいことをイメージにしてふくらませましょう。
書類の書き方だけでなく、提案や要望の内容をどのようにまとめたらいいのかなど、どんな些細なことでも構いませんので、お気軽にご相談ください。
(ご相談は、電話☎044-935-3333・リモートでもお受けします。)

相談期間：12/2（火）～1/23（金）

※12/15（月）、20（土）、12/29～1/3、1/19（月）の休館日を除く
8時30分～12時、13時～17時

臨時相談会の開催 1/10（土）14時～16時 第6会議室（多摩市民館4F）

- 時間中担当者が会議室におりますので、いつでもお越しください。

② 企画提案書類の提出

受付期間：1/6（火）～1/23（金）※土・日もどうぞ！
(ただし、1/19（月）の休館日を除く)

8時30分～12時、13時～17時

- 受付期間内に企画提案用紙に添付書類を添えて、持参か郵送かメールで
多摩市民館（多摩区総合庁舎 2F市民館事務室）へ提出してください。

③ 企画提案会に参加

2/22（日）市民自主学級・市民自主企画事業企画提案会
：13時～17時頃 多摩市民館4F 会議室

必ずご出席
ください。

- 企画提案会では、提案団体ごとに5分間の事業のプレゼンテーションをしていただき、質疑応答を行います。その後開催される市社会教育委員会議多摩市民館専門部会で、令和8年度に多摩市民館で実施する企画案を選考します。その後、3月の社会教育委員会議で承認を得ます。



令和8年度の市民自主学級・市民自主企画事業が決定！



具体的に、どうすれば
いいの？

★ だれが応募できるの？

- ・**グループ提案** … 会員が5人以上の主に多摩区を活動場所とする市民グループが企画提案できます。
- ・**個人提案** … 多摩区に在住、在勤、在学の方なら、ひとりでも提案することができます。（企画案の実施が決まつたら、企画運営委員を公募します。※5人以上の応募者が必要です。）
※こういう学びの場があったら…と考えていることがありましたらお気軽に職員までお問合せください。

★ そもそも、市民自主学級・市民自主企画事業って、何？

- 地域や社会の課題などの解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政が協働して実施する学級・企画事業です。市民（個人またはグループ）から学級や企画事業の企画案を募集し、市民のみなさんに主体的に企画・運営に関わっていただく中で、市民の生涯学習・市民活動を推進し、地域づくりへの参画を図ることをめざして実施するものです。
- ・**市民自主学級** … 同じ学習者が継続的な学習を通して、様々な地域課題の解決をめざす学習の場です。おおむね1回2時間程度の学習を、短期学級では5～9回、長期学級では10～15回開催します。保育つきの学級を開催することもできます。
- ・**市民自主企画事業** … 単発のイベント（交流会・発表会・展示会・シンポジウム・フォーラム・見学会・鑑賞会など）、マップ作成、調査研究、それらを組み合わせたもの等、自由な発想を生かし、地域課題などを共有して課題の解決をめざします。

★ 地域課題の解決って、何となく難しそう…

- では、みなさんが住んでいる地域にとって必要な学びを探してみましょう！
いま、地域で問題になっていることには、どんなことがありますか？

例えば…

子育て…子どもの成長・心理・食育・栄養、仲間づくり、乳幼児期の親子支援
環境…自然保護、里地里山の保全、ゴミ、多摩川等の河川、消費社会、資源の再利用
まちづくり…人のネットワーク、住民自治・参画、道路等都市形成、交通問題、防災問題
青少年、障がい者、外国人…子どもの居場所、障がい者支援活動、国際交流
人権…男女平等、平和、偏見・差別、虐待
文化・芸術活動…伝統文化継承、創作活動、地域の郷土史
その他…少子高齢社会、シニア・男性の地域活動、まち歩き、都市農業

多摩区の特色や
地域の特性を生
かした魅力ある
事業を求めてい
ます。



- まだ他にもいろいろな課題が考えられます。
みなさんの自由な発想を生かした企画を提案してください。

市民館と協働で行う事業であり、グループへの助成金ではありません。



★ 企画案は、どのようにつくればいいの？

●学びの場をつくるためには、どんな意図（目的・ねらい）で、いつ、どこで、誰に、何を、どのような方法で提供するのか？を明確にしておく必要があります。まず、みなさんのアイデアを企画書（企画提案用紙）に書いてみましょう。

Point 1 市民自主学級にしますか？ 市民自主企画事業にしますか？

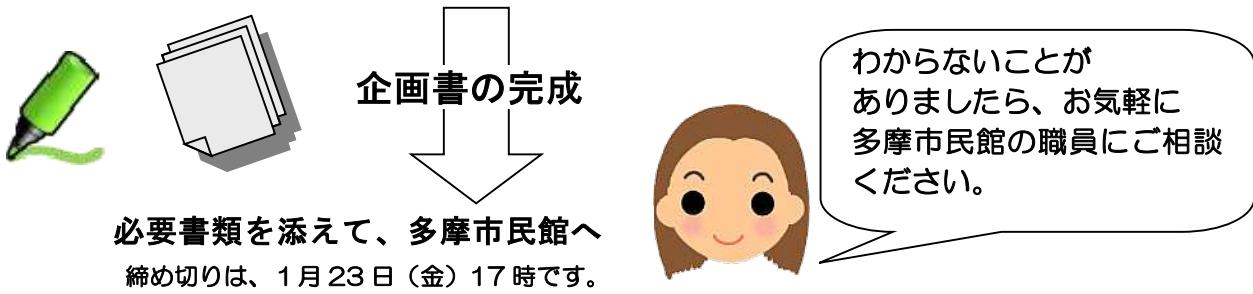
継続学習の学級か、自由な取り組みで行う企画事業か、学習内容によって、どちらで企画提案するかを検討しましょう。

Point 2 企画意図を明確にしましょう。

なぜこの企画を提案するのか、この企画で取り上げた地域の課題は何か、地域に必要な学びの場は何かを簡潔にまとめます。

Point 3 テーマ・内容・方法・講師・開催時期・場所・対象・予算などを考えましょう。

地域の課題解決につながるように、おおまかな学習内容・事業内容を考えます。（まだ企画の段階ですから、大体こんな学習をしたいというおおまかな内容で結構です。）



★ 企画提案会では、どんなことをするの？

企画提案会には、企画の提案者と社会教育委員会議多摩市民館専門部会委員（以下「委員」という。）、市民館職員が参加します。（誰でも傍聴することはできますが、傍聴者は発言することはできません。）

企画提案会では、どのような企画を実施したいのかをプレゼンテーションしてください。あなたの「思い」や「アイデア」を学びのかたちにする場です。

プレゼンテーションは少し緊張するかもしれません、「教育文化会館・市民館・分館 市民自主学級・市民自主企画事業 企画提案に向けてのポイント」を参考に、「今、多摩区にとって必要な学びは何か」を提案してください。その後、提案者と委員、市民館職員の間で質疑応答を行います。

なお、企画提案会にはグループ提案の場合はメンバーからどなたか1名、個人提案の場合は提案者本人が必ず出席してください。出席がなかった場合は、提案を辞退したものとみなします。

★選考はどのように行われるの？

企画提案会後に開催される市社会教育委員会議多摩市民館専門部会（非公開）において、企画提案書に基づき、企画提案会でのプレゼンテーション、質疑応答を参考に「今、多摩区にとって必要な学びは何か」を協議し、令和8年度に実施する企画案を選考します。

その後、市社会教育委員会議の承認を得て、提案事業の実施を決定します。

企画提案会は、2月22日（日）
13時～17時（この時間中の約30分間）です。



【企画案の実施が決定したら、次の手順で進めていきます。】

- ① 「事務説明会」に参加、担当職員との顔合わせ
- ② 学習プログラムなど事業内容についての話し合い、下準備（部屋取り・講師交渉など）
- ③ 計画書類（事業計画書など）や入札書類（請書・見積書など）の作成、事業経費の受領
- ④ 市民自主学級・市民自主企画事業の準備（広報・講師への依頼状など）
- ⑤ 市民自主学級・市民自主企画事業の実施
- ⑥ 報告書類（事業報告書・収支決算書など）の作成、事業経費の精算
- ⑦ 年度末の「市民自主学級・自主企画事業報告会」に参加

（参考） 令和7年度 多摩市民館 市民自主学級・市民自主企画事業 一覧

令和7年度に実施した市民自主学級・自主企画事業のグループの皆さんからの報告会が1/31（土）13時45分（予定）から多摩市民館で行われます。特に初めて企画提案をされる方は、ぜひ、参考になさってください。

	事業名・テーマまたは主な内容・実施時期・回数等	実施団体名
市民自主学級	<u>人生100年時代元気で楽しいシニアライフ講座</u> 多摩区内での具体的講座の必要性を考え、学びと運動した多摩区を中心とした地域活動事例の紹介や、講座内に講座後の活動具体化策についてのワークショップを取り入れ、活動実施への機会づくりの場とする。 《令和7年10月4日（土）～11月29日（土） 全6回》	多摩シニアライフ研究会
市民自主学級	<u>みんなで学ぼう！パブリック</u> 社会教育の理解を深めるとともに、市民館以外の社会教育的事業や、市民自治やコモンの自治につながる学びにも視野を広げてみたい。 《令和7年9月21日（日）～令和8年1月25日（日） 全6回》	市民館応援団
市民自主企画事業	<u>TAMA PUBLIC 問い1</u> 市民創発の実現に向けて、公共についての理解を深め、行政と協働しながら、より活気のある地域づくりを行っていきたい。 そのために、「公共」を身近な存在として学ぶ。 《令和7年6月7日（土）～9月27日（土） 全6回》	トウテミル
市民自主企画事業	<u>親子で創るワンシーンミュージカル</u> 歌・ダンス専門講師を呼び、小学生の親子でミュージカルの曲1曲を、振付にあわせて踊りながら歌う。 《令和7年8月2日（土）、令和8年1月24日（土） 》	地域と子ども Mirai らぼ